

地域とともにある学校づくり

7月に“小・中学校にコミュニティ・スクール”を導入しました

コミュニティ・スクールとは？

コミュニティ・スクールとは、**学校運営協議会**を設置している学校のことです。

学校運営協議会の委員は、地域代表、PTA 役員経験者、農林高校代表、保育園代表、学校代表の 10 人です。

コミュニティ・スクールのいいところは？

智頭町の教育ビジョンに掲げる「目指す子ども像」を地域と学校で共有し、地域の活動を教育力に換えて、子どもたちの学びと育ちを応援していくことができます。地域で学び、地域の皆さんから学ぶことで、ふるさとを大切にする気持ちを育んでいきたいと考えています。

学校運営協議会を開催！

7月15日の協議会では、今年度の学校経営方針、学校教育目標等が承認されました。今後はテーマを決めて、子どもたちの将来のために何ができるのかを話し合っていきます。今年度は小学校の児童・中学校の生徒の様子を見ながら進めていきます。

地域の皆さんに子どもたちのためにこんなことを一緒にできないだろうか等、相談やお願いをするかもしれません。「畑づくりなら任しといて！」など、「こんなこと出来るで！」ということをぜひ教えてください。学校と地域で、一緒に考え智頭町の子どもたちを育てていきましょう。



栃の実が栃餅になるまで



林業学習で枝打ち体験



これまで地域の皆さんが子どもたちと一緒にやってきたことを学校と地域と一緒に考え、実践していきましょう！